

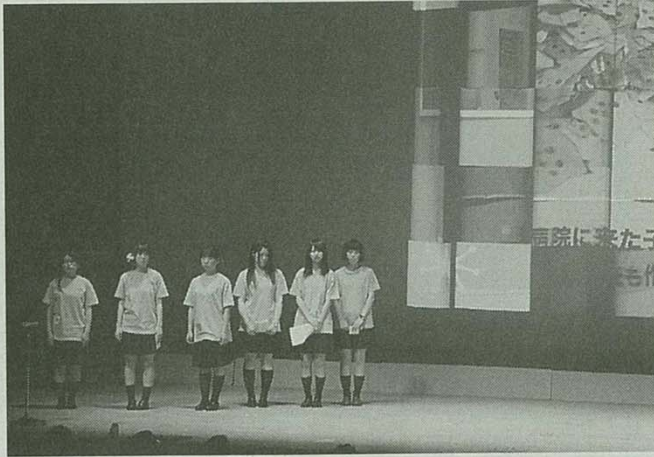
次世代担う子どもも大切に

インターアクトクラブ 年次大会 安城で開催

R I 第2760地区

国際ロータリー第2760地区のロータリークラブとインターアクトクラブは、安城市内で安城ロータリークラブと安城学園高等学校インターアクトクラブ（IAC）をホストに「第22回 インターアクトクラブ年次大会」を開催した。愛知県内15の高校のIACが参加し、それぞれ活動内容を発表。昼食会を兼ねて高校間の交流会も開催、参加者同士で親交を深めた。（安城）

クラブ活動の発表を行うIACメンバー



15高校参加

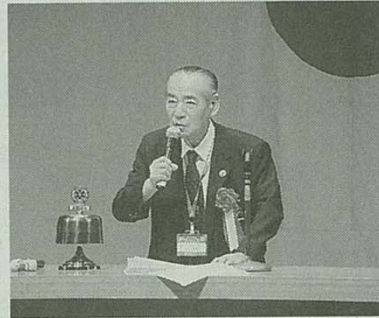
虐待防止リボン運動や 養護施設での交流報告

大会の冒頭、安城RCの各名後援会長は「15校のクラブが互いに意見交換できる貴重な機会になる。参加者は今日一日をターアクトクラブの活動に生かすために勉強していったほしい」と参

加者と呼びかけた。大会テーマは「子ども虐待防止リボン運動や養護施設での交流報告」は、児童養護施設での交流活動で寸劇形式で紹介した。ユーモアある演技や内容で、会場の笑いを誘っていた。IACは、14～18歳までの世代による社会奉仕クラブで、ロータリークラブにより提唱された。建設的指導能力の習得や、他人に対する思いやりの育成などを目標に、1年間通して活動を行っている。日本国内では、高校のクラブ活動として行われる場合が多い。



あいさつする各名会長



「互いに交流を深めてほしい」と話す松前氏

また、豊田工業高等学校専門学校IACは、児童養護施設での交流活動で寸劇形式で紹介した。ユーモアある演技や内容で、会場の笑いを誘っていた。IACは、14～18歳までの世代による社会奉仕クラブで、ロータリークラブにより提唱された。建設的指導能力の習得や、他人に対する思いやりの育成などを目標に、1年間通して活動を行っている。日本国内では、高校のクラブ活動として行われる場合が多い。